

2022 年 07 月 25 日
株式会社 ユニテックス

UNITEX FASTapeLT for MacOSX Ver.2.5.0 リリースノート

【概要】

（主な変更点）

- ・LTO-9 ドライブ装置に対応しました。
- ・UNITEX LT80H2 / LT70H2 モデルに対応しました。
- ・Apple シリコン搭載 Mac コンピュータの完全ベリファイ必須の使用制限が無くなりました。
- ・コマンドプログラムを使用したシステム連携オプションを追加しました。
- ・コピー、ベリファイ処理のファイルの辞書順ソートに対応しました。
- ・Intel CPU 搭載 Mac コンピュータにおいて LTO の読込パフォーマンスを向上しました。

（不具合修正）

- ・一部環境においてアプリケーション起動時に画面が固まってしまうことがある不具合を修正しました。
- ・Apple シリコン搭載 Mac コンピュータにおいて特定条件を満たした場合に発生する不具合を修正しました。

（関連情報）

- ・製品 URL
<https://www.unitex.co.jp/products/software/ltfs/fastapelt/>

【対応 OS】

- macOS 10.12 / 10.13 / 10.14 / 10.15 / 11 / 12
※ macOS 10.13のみUSB接続は非対応となります。

【対応装置】

- UNITEX LT90H / LT80H2 / LT70H2 (USB/USB-RM)
- UNITEX LT80H / LT70H / LT60H / LT50H (USB/USB-RM)
- UNITEX LT90 / LT80 / LT70 / LT60 / LT50 (USB/SAS/USB-RM/SAS-RM)
- UNITEX Dual LTO Series

【旧バージョン変更履歴】

【Ver.2.4.0】 2022/03/21

（主な変更点）

- ・macOS 12 に対応しました。
- ・Apple シリコン搭載 Mac コンピュータに対応しました。
※ Apple シリコン搭載 Mac コンピュータは、コピー後の完全ベリファイが必須となります。

（不具合修正）

- ・ありません。

【Ver.2.3.0】 2021/10/25

（主な変更点）

- ・macOS 11 に対応しました。（Apple M1 チップ搭載 PC は非対応となります。）
- ・OS X 10.11 におけるサポートを終了しました。
- ・ファイル選択画面のファイル一覧を辞書順でソートして表示するように対応しました。
- ・ジョブ開始時のコピー先容量確認にて容量不足を検出した際にエラーとはせずに、確認画面を表示し処理を継続できるように修正しました。

（不具合修正）

- ・コピー先に NFS を指定した場合、ジョブがエラーになってしまう問題を修正しました。
- ・その他、軽微な問題を修正しました。

【Ver.2.2.0】 2020/05/25

（主な変更点）

- ・macOS 10.15 に対応しました。
- ・英語に対応しました。

（不具合修正）

- ・軽微な問題を修正しました。

【Ver.2.1.1】 2019/07/29

（主な変更点）

- ・ありません。

（不具合修正）

- ・処理対象外となる除外ファイルが大量に存在した場合、ジョブがエラー終了する可能性のある問題を修正しました。
- ・その他、軽微な問題を修正しました。

【Ver.2.1.0】 2019/01/25

（主な変更点）

- ・macOS 10.13、10.14 に対応しました。
- ・OS X 10.10 におけるサポートを終了しました。
- ・LTO-8 ドライブ装置に対応しました。
- ・UNITEX LTxxH USB(USB 高速 LTO ドライブ装置)に対応しました。
- ・コピー処理の並列実行に対応しました。

（不具合修正）

- ・軽微な問題を修正しました。

【Ver.2.0.0】 2017/11/06

(主な変更点)

・初版